

第21回 男性介護者のつどい

「色々な話題があっていい時間を過ごせた」
「自分の気持ちを見直すことができた」
「介護者にも笑顔が必要」
「実際に介護経験のある方と話をすることができてよかった」
「同じ境遇や経験豊かな方の話は非常に参考になる」
「聞くこと、話すことで気持ちが楽になる」



※これは、これまでの男性介護者のつどいでの会話の一部です

男性介護者のつどいは、介護者（経験者）が参加し、同じ立場でお話しをすることで、今日を生きる力を共有する場です。

とき 令和3年 10月9日（土） 13時～15時

ところ 直方市中央公民館 4階 第4学習室
（直方市津田町7-20）※裏面参照

対象者 男性介護者の方
（奥様やご両親などを介護している方、もしくはその経験をされた方）

内容 ミニ講話と意見交換会
ミニ講話：「認知症になっても大丈夫」
講師：男性介護者と支援者のつどい
全国ネットワーク九州ブロック世話人
下島 康則（シモジマ ヤスノリ）さん
（ミニ講話の後に、参加者同士でお話を行います。）

申込み 電話・FAX・メールなどにてお申し込みください。
※申込用紙は裏面参照

参加費 100円

主催 社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

共催 認知症の人と家族の会直方



この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受け実施します。